

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果【国語A：主として知識】【小学校第6学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			話す・聞く能力	書く能力	読む能力	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)
1-1	漢字を読む (友人を家に招く)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む			○				○	○		97.7	97.3	97.5	0.8	0.7	0.7
1-2	漢字を読む (自分の信箋をつらぬく)				○				○	○		96.5	95.7	96.0	0.9	0.9	0.9
1-3	漢字を読む (全員がすぐに承知した)				○				○	○		94.4	92.7	92.5	1.8	2.2	2.5
1-1	漢字を書く (シャワーをあびる)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く			○				○	○		57.0	56.2	58.4	17.4	17.5	17.2
1-2	漢字を書く (鳥の姿を観察する)				○				○	○		76.9	74.0	76.5	4.9	6.3	5.7
1-3	漢字を書く (びょういんに行く)				○				○	○		74.5	74.3	74.9	3.2	4.2	4.7
2-1	文の主語として適切なものを選択する	文の中における主語を捉える			○				○	○		46.5	46.7	53.1	1.2	1.0	0.6
2-2	文の型として適切なものを選択する	文を構成する主語と述語との照応関係を捉える			○				○	○		68.0	68.1	71.7	1.0	0.7	0.5
3	聞き方の説明として適切なものを選択する	話の内容に対する聞き方を工夫する	○				○			○		50.2	48.9	53.0	1.0	0.7	0.5
4	説明の文章の書き方の工夫として適切なものを選択する	具体的な事例を挙げて説明する文章を書く	○					○		○		86.5	85.8	86.0	0.6	0.5	0.3
5-1	コラムの中で筆者の読書体験が書いてあるまともな文章を選択する	新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉える			○				○	○		58.6	55.8	59.5	2.4	2.3	1.6
5-2	コラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜く					○				○		15.0	16.9	19.8	8.8	8.6	7.7
6	登場人物の関係についての説明として適切なものを選択する	登場人物の相互関係を捉える			○				○	○		65.1	64.5	67.5	3.7	3.7	2.6
7	応募のきまりを守っていないものを選択する	作品募集の案内の中から、必要な情報を読み取る			○	○			○	○		69.7	69.5	73.9	5.9	5.7	4.3

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果【国語B：主として活用】【小学校第6学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			話す「た・聞かせる」	書く「た」	読む「こと」	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)
1一	新聞の割り付けとして適切なものを選択する	目的や意図に応じ、新聞の割り付けをする	○				○			○			72.7	72.2	74.6	0.9	0.8	0.5
1二	見出しの表現の工夫についての説明として適切なものを選択する	目的や意図に応じ、記事に見出しを付ける	○				○			○			67.9	68.1	70.8	0.9	0.8	0.6
1三	【中田とよさんへのインタビューの様子】の内容をまとめて書く	目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書く	○			○	○				○		29.5	30.0	34.7	4.9	4.7	4.0
2一ア	【ア】に入る言葉の意味として適切な内容を書き抜く	目的に応じ、中心となる語や文を捉える			○				○		○		75.0	74.0	75.5	4.0	4.1	3.6
2一イ	【イ】に入る言葉として適切な内容を書き抜く	目的に応じ、中心となる語や文を捉える			○				○		○		85.2	85.1	86.0	6.2	6.0	5.6
2二	【文章】の要旨をまとめて書く	目的に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉える	○	○		○	○	○			○		75.6	75.3	78.4	7.6	7.9	7.0
2三	楽器の分担の決め方について、【楽器の分担図】を基にして書く	文章と図とを関係付けて、自分の考えを書く	○	○		○	○	○			○		37.6	38.6	41.6	9.5	9.9	8.7
3一	〈絵3〉の場面が始まるままとりとして適切なものを選択する	登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉える			○				○		○		60.8	58.2	60.4	10.7	10.8	9.7
3二	声に出して読むときの工夫とその理由を書く	登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する	○	○		○	○	○			○		62.0	62.4	66.6	17.7	17.1	15.1

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果【算数A：主として知識】【小学校第6学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域						評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	
1(1)	8.9-0.78の差の概算の結果として、ふさわしい数値を選ぶ	小数の減法について、計算の結果のおよその大きさを捉えることができる	○							○	○		74.8	70.9	71.0	0.7	0.6	0.6		
1(2)	5.21+0.7は0.01が何個集まった数かを表すための式として、ふさわしい数値の組み合わせを書く	単位となる小数の幾つ分で、小数の大きさを表すことができる	○							○		○	78.1	75.0	74.3	0.7	1.1	1.1		
1(3)	小数の加法の結果を、減法を用いて確かめるとき、当てはまる数値の組み合わせを書く	加法における計算の確かめの方法を理解している	○								○	○	85.8	83.5	82.0	1.6	2.0	2.0		
2(1)	28+72を計算する	繰り上がりのある2位数の加法の計算をすることができる	○							○		○	98.3	98.3	98.2	0.2	0.2	0.2		
2(2)	6.79-0.8を計算する	末尾の位のそろっていない小数の減法の計算をすることができる	○							○		○	72.9	69.5	69.5	0.5	0.7	0.7		
2(3)	5/9-1/4を計算する	異分母の分数の減法の計算をすることができる	○							○		○	83.3	81.9	81.4	1.4	1.6	1.8		
2(4)	5/6÷7を計算する	除数が整数である場合の分数の除法の計算をすることができる	○							○		○	82.1	83.4	84.2	4.3	4.2	4.1		
3	午後3時10分までに図書館に着くために、所要時間の5分と20分を基に、家を出発する時刻を求める	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができる	○							○		○	75.1	73.7	74.8	0.8	1.1	1.0		
4(1)	90°、180°、270°、360°を基準として角の大きさを見当付けたものから、正しいものを選ぶ	180°よりも大きい角のおよその大きさを、2直角、3直角を基に捉えることができる	○							○	○		82.0	78.9	81.3	0.4	0.4	0.3		
4(2)	分度器の目盛りを読み、180°より大きい角の大きさを求める	180°や360°を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求めることができる	○							○		○	60.6	56.4	58.0	0.6	0.5	0.5		
5(1)	円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形が二等辺三角形になる理由として、最もふさわしい円の特徴を選ぶ	示された三角形が二等辺三角形になる根拠となる円の性質を、選択することができる			○						○	○	50.3	49.9	50.6	1.6	1.7	1.6		
5(2)	円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形の、角の大きさを求める	円の性質から三角形の等辺を捉え、二等辺三角形の性質から底角の大きさを求めることができる			○						○	○	65.9	67.5	64.5	2.2	2.2	2.4		
6(1)	作成途中の直方体の展開図について、残りの一つの面の長方形の縦と横の辺の長さを書く	示された見取図の情報を基に、展開図に必要な面の大きさを読み取ることができる			○						○	○	78.4	75.3	75.4	1.6	2.2	2.1		
6(2)	作成途中の直方体の展開図について、残りの一つの面を付けてかく辺を選ぶ	見取図と展開図を関連付けて、立体図形の辺や面の位置関係を理解している			○						○	○	70.0	66.7	67.6	3.3	3.5	3.4		
7	ハンカチを5日間持ってきた人数が、学年全体の人数の半分より少ない学年は、4年生だけであることを示しているグラフを選ぶ	グラフに表されている事柄を読み取るることができる			○						○	○	81.6	80.8	81.8	2.6	2.6	2.3		
8	○を並べた図を基に式を読み、数に対応する○を黒く塗る	式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解することができる			○						○	○	86.5	85.5	88.1	5.0	5.2	4.6		

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果【算数B：主として活用】【小学校第6学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点					問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)		
1(1)	平行四辺形を構成することができる。四つの辺の組み合わせを選ぶ	平行四辺形の性質を基に、平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを理解している			○						○	○				96.1	94.8	95.2	0.1	0.2	0.1
1(2)	作図に用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ	平行四辺形の作図の方法に用いられる図形の約束や性質を理解している			○						○	○				52.6	51.6	54.6	0.9	1.1	1.0
1(3)	二組の道のりが、それぞれ等しくなることを書く	示された二組の道のりが等しくなる根拠として、図形を見いだし、その図形の性質を記述できる			○			○					○			28.9	27.0	27.7	13.4	14.8	14.3
2(1)	トマトを7個買うとき、最も安くなる買い方を選び、そのときの代金を書く	単位量当たりの大きさをを用いて、目的に応じた買物の仕方を選択し、代金を求めることができる	○		○			○				○				68.6	65.7	64.8	0.3	0.4	0.3
2(2)	20%増量した商品の内容量が480mlであるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く	示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求めることができる			○			○				○				14.5	13.1	13.1	4.7	4.3	4.5
2(3)	示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを見いだし、正しい求め方と答えを書く	示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを指摘し、正しい求め方と答えを記述できる			○			○				○				50.1	49.7	51.0	12.4	12.5	12.8
3(1)	周の長さが2.4mの正三角形を巻き尺でつくるために、それぞれこの目盛りのところを持つばよいかを書く	正三角形の性質を基に、示された周の長さから辺の長さが等しくなる位置を求めることができる	○		○			○				○				31.8	31.4	32.5	6.8	6.8	6.7
3(2)	合同な二つの三角形を巻き尺でつくったときに、∠の角が30°になるわけを書く	正三角形の性質や合同な三角形の性質を基に、∠の角が30°になる理由を記述できる			○			○				○				48.8	49.1	49.1	18.4	18.9	18.9
4(1)	四つの数を四捨五入して、千の位までのおよその数に表し、それらの数の和を求める式と答えを書く	四捨五入して千の位までのおよその数にして計算することができる	○					○				○				52.6	51.6	52.6	2.7	2.7	2.4
4(2)	切り上げて計算した結果が10000であることから分かることを選ぶ	切り上げた場合の見積りの結果を基に、目標に達しているかについて判断できる	○					○				○				63.4	60.5	62.0	4.0	4.4	3.9
4(3)	目標に達するには、12月に3000個のキャップを集めればよいかを書く	概数を用いた見積りの結果とそれに基づき判断を理解し、3000個集めればよいか理由を記述できる	○					○				○				22.0	19.3	22.3	14.8	16.0	15.3
5(1)	示された図において、分割された二つの図形の面積が等しくなるわけを書く	長方形の面積を2等分する考えを基に、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を記述できる			○			○				○				13.3	12.5	12.5	19.9	21.2	21.0
5(2)	示された図形の色がついた部分の面積を求める	条件を変更した場面に面積を2等分する考えを適用して、示された部分の面積を求めることができる			○			○				○				46.6	46.7	47.8	17.6	16.9	17.3

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果【理科】【小学校第6学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	枠組み 主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の区分等			評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
					A区分 物質 エネルギー	B区分 生命 地球	自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)		
1(1)	振り子が1往復する時間を変える要因を調べるため適切に条件を変えた振り子を選ぶ	振り子時計の調整の仕方を変えるための実験について、条件を制御しながら構想できる		○					○				○			76.7	75.0	77.6	0.3	0.3	0.2
1(2)	振り子時計の進み方を調整する内容を選ぶ	振り子の運動の規則性を振り子時計の調整の仕方に適用できる		○					○				○			58.4	57.7	61.2	1.1	0.8	0.7
1(3)	振り子時計の軸に用いる適切な金属を選び、選んだわけを書く	熱膨張が小さい金属について、グラフを基に考察して分析した内容を記述できる		○	○	○			○					○		62.1	59.7	62.8	1.2	1.3	1.1
1(4)	電磁石と磁石が退け合うようにするための極の組み合わせを選ぶ	電磁石と磁石の同極が退け合う性質を振り子が左右に等しく振れる仕組みに適用できる		○					○				○			53.4	51.2	53.2	1.6	1.7	1.3
1(5)ア	電磁石の働きを利用した振り子が左右に等しく振れる導線の巻き方や乾電池のつなぎ方について、当てはまるものを選ぶ	電磁石の働きを利用した振り子について、試行した結果を基に自分の考えを改善できる		○					○				○			73.4	72.0	72.7	1.2	1.2	0.9
1(5)イ				○					○				○			63.7	62.0	66.2	1.4	1.3	1.0
2(1)	メダカのみすとおすを見分けるための観察する部分を選ぶ	メダカの雌雄を見分ける方法を理解している	○										○	○		79.7	75.1	78.0	0.4	0.4	0.3
2(2)よし子	生物の成長に必要な養分のとり方について、仲間分けした観点を選ぶ	生物の成長に必要な養分のとり方について、調べた結果を視点をもって考察して分析できる		○					○				○			75.3	72.5	76.3	0.7	0.8	0.6
2(2)ひろし				○					○				○			67.2	65.7	69.0	1.1	1.0	0.8
2(3)	示された器具(顕微鏡)の名称を書く	顕微鏡の名称を理解している	○						○					○		57.5	59.4	61.6	17.4	16.5	16.1
2(4)	顕微鏡の適切な操作方法を選ぶ	顕微鏡の適切な操作方法を身に付けている	○						○				○			34.7	36.0	37.9	1.0	1.3	1.0
2(5)	インゲンマメとヒマワリの成長の様子や日光の当たり方から、適した栽培場所を選び、選んだわけを書く	植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して、その内容を記述できる		○					○					○		41.2	37.1	44.2	3.1	3.2	2.8

設問別集計結果【理科】【小学校第6学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	枠組み		学習指導要領の区分等		評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	A区分 物質 エネルギー	B区分 生命 地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)
3(1)	水蒸気の状態の説明として当てはまるものを選ぶ	水蒸気は水が気体になったものであることを理解している	○	○						○	○		80.7	79.7	81.9	0.6	0.7	0.5
3(2)	水の温まり方の予想を基に、温度計が示す温度が高くなる順番を選ぶ	予想が一致した場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	○	○				○			○		51.3	52.3	54.0	0.8	0.9	0.7
3(3)	水の温まり方について、実験結果から考え直した内容を選ぶ	水の温まり方を考察するために、実験結果を基に自分の考えを改善できる	○	○				○			○		50.9	49.1	51.7	1.3	1.3	1.1
3(4)	示された器具(メスシリンダー)の名称を書く	メスシリンダーの名称を理解している	○	○					○		○		65.7	57.4	70.7	11.7	14.5	10.7
3(5)	メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を選ぶ	メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を身に付けている	○	○					○		○		50.2	47.2	51.7	3.5	3.4	2.9
3(6)	水の温度と砂糖が水に溶ける量との関係のグラフから、水の温度が下がったときに出てくる砂糖の量を選び、選んだわけを書く	析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察し、その内容を記述できる	○	○				○			○		28.8	27.1	28.9	5.3	5.9	5.7
4(1)	方位についての情報から、観察している方位を選ぶ	方位を判断するために、観察した事実と関係付けながら情報を考察して分析できる	○	○			○	○			○		36.4	37.1	41.0	2.0	2.2	2.0
4(2)	夕方にみられる月の形と場所を選ぶ	月は1日のうち時刻によって形は変わらないが、位置が変わることを理解している	○	○			○				○	○	54.9	52.5	56.1	2.3	2.3	2.0
4(3)	星座の動きを捉えるために必要な記載事項を選ぶ	星座の動きを捉えるための適切な記録方法を身に付けている	○	○			○			○	○		56.4	52.5	55.3	2.6	2.5	2.2
4(4)	観察した星座や雲の動きを選ぶ	星座や雲の動きについて、観察記録を基に考察して分析できる	○	○			○	○			○		65.5	64.0	65.0	3.4	3.3	3.0
4(5)	水が水蒸気になる現象について、その名称を書く	水が水蒸気になる現象について、科学的な言葉や概念を理解している	○	○			○				○	○	54.3	50.4	58.5	17.3	17.4	15.2
4(6)	地面に水をまいたときの地面の様子と温度変化について、実験結果から言えることを選ぶ	打ち水の効果について、グラフを基に地面の様子と気温の変化を関係付けながら考察して分析できる	○	○			○	○			○		84.8	82.9	84.2	4.6	4.6	4.2

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果〔国語A：主として知識〕〔中学校第3学年〕

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)
1一	スピーチの途中で聞き手の反応を見て、とった対応として適切なものを選択する	相手の反応を踏まえて話す	○				○				○			92.0	91.9	93.0	0.1	0.1	0.1
1二	「成否」という言葉を、聞いて分かりやすい表現に直す	聞き手を意識し、分かりやすい語句を選択して話す	○				○				○			65.2	63.3	65.0	13.2	12.9	12.0
2一	意見文に対して出された指摘の理由として適切なものを選択する	意見を支える根拠の明確さについて助言する		○					○		○			78.7	77.7	79.8	0.1	0.2	0.2
2二	意見文を直した意図として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、語句の選び方や使い方を工夫して書く		○					○		○			81.7	81.1	83.6	0.1	0.1	0.2
3一	用いられている表現の工夫として適切なものを選択する	表現の技法について理解する			○				○		○			64.1	59.8	58.3	0.1	0.3	0.4
3二	一人も返事をしたものがなかった理由として適切なものを選択する	登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する			○					○	○			90.0	89.1	88.7	0.1	0.2	0.2
3三	嘉助の言動から読み取れる様子として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する			○					○	○			90.6	89.7	89.8	0.3	0.3	0.3
4一	棒グラフの 部の変化の内容を適切に書く	伝えたい事実を明確に書く		○					○		○			67.8	66.6	67.6	4.5	4.6	4.2
5一	「なぜ、排水管はS字形になっているのか。」という問いに対する答えとして適切なものを選択する	文章から適切な情報を得て、考えをまとめる			○					○	○			93.9	93.5	93.6	0.1	0.2	0.2
6一	「あす」と「あした」という言葉の意味の変化を整理した表に当てはまる言葉として適切なものを選択する	目的に応じて要旨を捉える			○					○	○			72.1	70.4	71.3	0.1	0.2	0.3
6二	文章について説明したものとして適切なものを選択する	表現の特徴を捉える			○					○	○			88.8	87.3	87.1	0.2	0.3	0.4
7一	二つの回答案の構成の違いを説明したものと適切なものを選択する	伝えたい事柄が明確になるように文章の構成を考える		○					○		○			70.9	68.7	70.6	0.4	0.5	0.7
7二	要望を適切に捉え、回答案の冒頭に一文を加える	伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く		○					○		○			63.9	61.5	66.4	9.0	9.7	8.6
8一	インタビューをする際の質問の意図として適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら聞き取る	○						○		○			83.5	83.4	84.6	0.2	0.4	0.6
8二	意図に合った質問として適切なものを選択する		○						○		○			75.6	73.6	76.1	0.4	0.5	0.7

設問別集計結果【国語A：主として知識】【中学校第3学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点						問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	
9-1	漢字を書く(ピョウソク五メートルの風が吹く)	文脈に即して漢字を正しく書く				○							○			89.1	88.6	88.5	2.1	2.3	2.2
9-2	漢字を書く(地図のシュクシヤクを調べる)					○							○			77.8	70.4	72.1	7.4	10.5	10.1
9-3	漢字を書く(アマったお金を貯金する)					○							○			74.1	70.6	70.9	14.6	15.7	15.9
9-21	漢字を読む(詳細に述べる)	文脈に即して漢字を正しく読む				○							○			74.5	75.4	78.2	5.3	5.5	5.1
9-22	漢字を読む(シャツの袖をまくる)					○							○			95.8	95.2	94.1	1.1	1.2	1.2
9-23	漢字を読む(学校のことが新聞に載る)					○							○			97.3	96.8	97.2	1.1	1.3	1.3
9-3ア	適切な語句を選択する(将来は、気象予報士になりたい)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				○							○	○		97.7	97.5	97.6	0.2	0.4	0.5
9-3イ	適切な語句を選択する(彼がこの討論の口火を切った)					○							○	○		51.5	51.3	55.5	0.3	0.7	0.9
9-3ウ	適切な敬語を選択する(私が先生のお宅に参ります)					○							○	○		84.3	83.4	84.1	0.4	0.5	0.7
9-3エ	適切な語句を選択する(彼女は、学級の縁の下の力持ちと言える存在だ)					○							○	○		62.9	62.4	70.8	0.6	0.6	0.8
9-3オ	適切な語句を選択する(たなびく雲の間から、春の光がもれている)					○							○	○		43.7	46.5	49.0	0.4	0.6	0.7
9-3カ	適切な語句を選択する(新聞を読む習慣を身に付ける)					○							○	○		86.7	86.3	86.9	0.6	0.7	0.9
9-4①	「青い」と「青さ」の品詞として適切なものを選択する		単語の類別について理解する				○							○	○		63.6	63.3	62.3	0.5	0.7
9-4②						○							○	○		33.6	36.3	33.7	0.6	0.8	1.1
9-5	運筆の際の説明に対応する部分として適切なものを選択する	毛筆を用いて、楷書で文字を書く				○							○	○		85.5	82.8	85.9	0.6	0.6	0.8
9-6	手紙の後付けの直し方とその理由として適切なものを選択する	手紙の書き方を理解して書く				○							○	○		48.5	49.6	58.2	0.8	0.9	1.2
9-71	漫画の言葉に対応する部分として適切なものを古典の文章の中から選択する	漫画の内容を参考にして、登場人物の思いやもの見方を想像する				○							○	○		76.0	73.3	75.3	1.1	1.1	1.4
9-72	古典の作品名を漢字で書く	代表的な古典の作品に関心をもつ				○							○	○		68.0	66.4	66.7	9.9	10.1	9.9

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果【国語B：主として活用】【中学校第3学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)
1一	ノートのその他の情報を役立てられる場合として適切なものを選択する	状況に応じて、資料を活用して話す	○												73.8	71.5	73.2	0.1	0.2	0.2
1二	フリップを作成する際に取り入れたポイントとして適切なものを選択する	効果的な資料を作成し、活用して話す	○												88.3	87.4	87.3	0.4	0.4	0.4
1三	演奏するタイミングを選択し、その理由をノートの内容と結び付けて書く	資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書く	○	○								○			58.5	55.6	56.2	3.3	3.3	2.8
2一	ウェブページの文章の内容について述べた文の空欄に当てはまる言葉として適切なものを選択する	目的に応じて文章を要約する			○										81.2	80.7	82.6	0.1	0.2	0.3
2二	雑誌の記事に書かれていることとして適切なものを選択する	文章の中心的部分と付加的な部分などを読み分け、要旨を捉える			○										70.6	67.3	67.8	0.3	0.3	0.3
2三	資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わってほしいか、自分の考えを書く	複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く		○	○										22.3	21.6	23.0	4.0	4.1	3.7
3一	「お泣きなさるな」という翻訳の効果として適切なものを選択する	表現の工夫について自分の考えをもつ			○										90.0	88.2	88.6	0.5	0.5	0.5
3二	「あたりは……良かった。」の説明として適切なものを選択する				○										84.5	81.9	82.6	0.6	0.6	0.7
3三	文章の最後の一文があった方がよいかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く	文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く		○	○										30.6	29.0	31.1	12.2	12.8	11.2

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果 [数学A：主として知識] [中学校第3学年]

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)
1(1)	12:9と等しい比を選ぶ	比の意味を理解している	○						○	○		93.8	93.1	93.6	0.1	0.1	0.1		
1(2)	$12-2 \times (-6)$ を計算する	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算できる	○					○		○		84.0	82.2	83.7	1.0	1.4	1.2		
1(3)	a が正の数のとき、 $a \times (-2)$ の計算の結果について、正しい記述を選ぶ	正の数と負の数の乗法について理解している	○						○	○		76.6	75.2	75.7	0.3	0.2	0.3		
1(4)	ある日の最低気温を基準にして、その前日の最低気温との差から、前日の最低気温を求める	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	○						○	○		76.0	73.9	75.4	1.3	1.5	1.3		
2(1)	$5x-x$ を計算する	一次式の減法の計算ができる	○					○		○		86.4	85.6	85.3	1.4	1.6	1.6		
2(2)	赤いテープの長さが a cm で、白いテープの長さの $3/5$ 倍のとき、白いテープの長さを a を用いた式で表す	数量の関係を文字式に表すことができる	○					○		○		26.0	23.8	22.2	8.4	9.1	9.0		
2(3)	等式 $2x-y=5$ を y について解く	等式を目的に応じて変形することができる	○					○		○		66.5	64.1	64.2	6.6	7.1	6.8		
2(4)	連続する3つの整数のうち最も小さい整数を n とするとき、それらの和が中央の整数の3倍になることを、 n を用いた式で表す	文字を用いた式で数量の関係を説明するための構想を理解している	○						○	○		59.5	56.6	57.0	8.3	8.6	7.9		
3(1)	一元一次方程式 $7x=5x+4$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く場面における等式の性質の用い方について理解している	○						○	○		80.1	78.6	79.4	0.4	0.5	0.5		
3(2)	一元一次方程式 $1.2x-6=0.5x+1$ を解く	小数を含む一元一次方程式を解くことができる	○					○		○		76.9	73.9	73.8	6.5	7.4	7.1		
3(3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を表した式を選ぶ	具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることができる	○					○		○		47.5	45.2	44.9	0.7	0.8	0.9		
3(4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 4x+2y=5 \\ x+y=2 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	○					○		○		60.6	58.2	56.8	9.9	10.5	10.4		
4(1)	垂線の作図で利用されている図形の性質を選ぶ	垂線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している		○					○	○		62.3	60.5	59.1	0.7	0.8	1.0		
4(2)	$\triangle ABC$ を、矢印の方向に4cm平行移動した図形をかく	平行移動した図形をかくことができる		○					○	○		53.9	50.7	54.5	2.3	2.4	2.2		
5(1)	直方体において、与えられた辺に垂直な面を書く	空間における直線と平面の垂直について理解している		○					○	○		54.7	48.7	47.4	2.1	2.1	1.9		
5(2)	直角三角形の斜辺を軸として回転させてできる立体を選ぶ	直角三角形の斜辺を軸とする回転によって構成される空間図形の形を理解している		○					○	○		84.4	81.0	83.4	0.3	0.3	0.3		
5(3)	与えられた投影図から立体を読み取り、その立体を選ぶ	与えられた投影図から空間図形を読み取ることができる		○					○	○		83.7	83.4	83.8	0.4	0.3	0.4		
5(4)	与えられた式で体積が求められる立体を全て選ぶ	与えられた式を用いて体積を求めることができる立体を理解している		○					○	○		60.1	57.0	56.4	1.3	1.3	1.4		

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果 [数学A：主として知識] [中学校第3学年]

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)
6(1)	同位角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	同位角の意味を理解している		○					○	○		83.3	79.8	80.3	0.4	0.4	0.4	
6(2)	四角形を五角形に変えたときの、内角の和の変化について正しい記述を選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している		○					○	○		70.5	70.6	69.7	0.9	0.7	0.9	
7(1)	ひし形ABCDにおいて、 $AC \perp BD$ が表す性質を選ぶ	ひし形の「対角線は垂直に交わる」という性質を、記号を用いた表現から読み取ることができる						○		○		78.7	75.5	76.1	0.4	0.4	0.5	
7(2)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している		○					○	○		77.8	74.7	76.1	7.0	7.4	6.8	
7(3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	作図の根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している		○					○	○		50.5	48.9	48.1	0.7	0.7	0.9	
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	証明の必要性と意味を理解している		○					○	○		28.1	25.9	25.8	1.1	1.0	1.2	
9	y が x の関数でない事象を選ぶ	関数の意味を理解している			○				○	○		83.1	81.4	81.5	0.6	0.8	0.9	
10(1)	反比例のグラフを選ぶ	反比例のグラフが x 軸、 y 軸に限りなく近づくと2つのなめらかな曲線であることを理解している			○				○	○		66.1	62.9	61.7	0.8	1.0	1.2	
10(2)	比例 $y=2x$ のグラフ上の点Aの x 座標が3のときの y 座標を求める	与えられた比例の式について、そのグラフ上の点の x 座標を基に y 座標を求めることができる			○					○		65.1	64.9	64.9	9.9	9.9	9.8	
10(3)	比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める	与えられた比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求めることができる			○					○		53.5	50.6	49.3	16.3	16.2	17.2	
11	一次関数の表から、 x と y の関係を表した式を選ぶ	一次関数の表から、 x と y の関係を式で表すことができる			○				○	○		64.2	63.3	64.7	1.1	1.2	1.4	
12(1)	時間と道のりの関係を表すグラフから、速さが最も速い区間を選ぶ	時間と道のりの関係を表すグラフについて、グラフの傾きが速さを表すことを理解している			○				○	○		54.0	50.4	49.9	1.0	1.0	1.3	
12(2)	時間と道のりの関係を表すグラフを基に、出発してから15分後にある地点までの家からの道のりを求める	時間と道のりの関係を表すグラフから、与えられた時間における道のりを読み取ることができる			○					○		86.9	84.4	83.8	6.9	7.8	8.5	
13	二元一次方程式 $x+y=3$ の解を座標とする点の集合として正しいものを選ぶ	二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることを理解している			○				○	○		40.1	38.8	37.9	1.5	1.8	2.3	
14(1)	反復標とびの記録の中央値を求める	与えられた資料から中央値を求めることができる			○				○	○		43.9	43.4	46.0	9.1	9.3	9.7	
14(2)	度数分布表について、ある階級の度数を求める	与えられた資料の度数分布表について、ある階級の度数を求めることができる			○					○		77.1	77.0	75.9	8.7	8.8	9.4	
15(1)	セットメニューの選び方の総数を求める	起こり得る場合を順序よく整理し、場合の数を求めることができる			○				○	○		77.1	73.9	74.8	4.7	5.0	5.2	
15(2)	さいころを投げるときの確率について正しい記述を選ぶ	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解している			○				○	○		59.1	55.1	55.4	1.5	1.6	2.1	

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果〔数学B：主として活用〕〔中学校第3学年〕

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)
1(1)	投影距離と投影画面の高さの関係を式で表す	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる			○			○			○	31.3	30.4	29.3	20.0	20.7	21.1	
1(2)	投影画面がスクリーンに収まり、できるだけ大きく映し出すことができる投影距離を選ぶ	必要な情報を選択して的確に処理し、その結果を事象に即して解釈することができる			○		○			○		34.8	33.2	35.1	0.7	0.7	0.9	
1(3)	映像の明るさを2倍にするための投影画面の面積の替え方を選び、その理由を説明する	事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる			○		○			○		12.5	11.5	11.7	5.8	5.9	5.6	
2(1)	連続する3つの整数が19、20、21のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	○				○			○		78.8	77.6	78.8	6.8	6.8	6.0	
2(2)	連続する3つの整数の和が中央の整数の3倍になることの説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる	○				○			○		44.0	43.7	43.1	24.7	24.1	24.0	
2(3)	連続する5つの整数の和について成り立つ事柄を表現する	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる	○				○			○		63.5	61.3	63.8	21.4	21.5	19.4	
3(1)	ポップアップカードを90°に開いたとき、四角形EFGHが正方形になる場合のEFの長さを求める	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確に捉えることができる		○			○			○		42.0	41.9	42.6	9.3	9.1	8.7	
3(2)	四角形EFGHがいつでも平行四辺形になるように点Fの位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する	図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて説明することができる		○			○			○		21.8	21.2	21.2	48.8	48.9	48.2	
4(1)	証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したこと以外に新たにわかることを選ぶ	証明を振り返り、新たな性質を見いだすことができる		○			○			○		48.5	44.4	42.5	1.1	1.0	1.2	
4(2)	正方形ABCDを平行四辺形ABCDに変えても、AE=CFとなることの証明を完成する	発展的に考え、条件を変えた場合について証明することができる		○			○			○		53.9	50.9	49.6	18.5	19.4	18.6	
5(1)	1回目の調査で、落とし物の合計のうち、文房具の占める割合を求める式を答える	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる			○		○*			○		40.9	37.5	39.1	25.5	28.1	26.8	
5(2)	2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言えないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる			○		○			○		24.3	22.0	23.3	30.8	32.1	29.7	
5(3)	記名のある落とし物を1個1点、ない落とし物を1個2点として集計するとき、表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ	振り返って立てられた構想に沿って、事象を数学的に表現し、その意味を解釈することができる	○				○			○		67.7	66.5	67.3	1.3	1.1	1.5	
6(1)	中心角の大きさxと半径の長さyの間にある関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判断できる			○		○			○		50.7	48.0	46.5	1.2	1.0	1.3	
6(2)	底面になる円の半径の長さが8cmのとき、表や式から、側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求める方法を説明する	与えられた表や式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる			○		○			○		32.2	30.8	30.8	17.7	16.9	17.1	

* 評価の観点は、数量や図形に関する技能(小学校)に対応させている。

(資料)

平成27年度 全国学力・学習状況調査における各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別集計結果【理科】【中学校第3学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	枠組み		学習指導要領の分野等				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	第1分野		第2分野		自然科学への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)
					物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域													
1 (1) 化学式	塩化ナトリウムの化学式を選ぶ	塩化ナトリウムを化学式で表すことができる	○		○						○	○		78.4	78.4	79.6	0.2	0.3	0.3		
1 (1) 濃度	濃度5%の塩化ナトリウム水溶液100gをつくるために必要な塩化ナトリウムと水の質量を求め	特定の質量パーセント濃度の水溶液の溶質と水のそれぞれの質量を求めることができる	○		○				○			○		49.8	45.4	45.0	16.0	16.3	17.6		
1 (2)	同じ量の水に同じ量の炭酸水素ナトリウムと硫酸ナトリウムをそれぞれ加えたとき、どちらが炭酸水素ナトリウムであるかを選ぶ	実験の結果を分析して解釈し、炭酸水素ナトリウムを溶かした方の試験管を指摘することができる		○	○				○			○		32.4	31.8	32.6	0.2	0.3	0.3		
1 (3)	水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明する	二酸化炭素の体積を量る場面において、水上置換法では正確に量れない理由を説明することができる		○	○				○			○		46.9	47.5	53.0	23.0	22.8	18.8		
1 (4)	炭酸水素ナトリウムを加熱したときの質量の変化のグラフから、温度と化学変化の記述として適切なものを選ぶ	グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読み取ることができる		○	○				○			○		72.8	71.6	73.6	0.4	0.3	0.4		
1 (5)	ベーキングパウダーの原材料で、気体の発生に関係しているのが、炭酸水素ナトリウムであることを特定するための対照実験を選ぶ	炭酸水素ナトリウムが二酸化炭素の発生に関係することを特定する対照実験を計画することができる		○	○				○			○		52.5	49.9	51.7	0.7	0.6	0.8		
1 (6)	他者の考えを検討して改善し、炭酸水素ナトリウムとクエン酸の混合物を加熱したときの化学変化の説明として最も適切なものを選ぶ	他者の考えを検討して改善し、混合物を加熱したときの化学変化を説明することができる		○	○				○			○		58.3	56.7	57.7	1.1	1.0	1.2		
2 (1)	天気図から風力を読み取る	天気図の記号から風力を読み取ることができる	○				○				○	○		73.6	72.4	77.9	11.4	12.0	9.0		
2 (2)	天気図から風向を読み取り、その風向を示している風向計を選ぶ	天気図の記号から風向を読み取り、風向計を使って風向を観測することができる	○				○				○			47.4	47.8	48.6	0.4	0.4	0.5		
2 (3)	湿った空気が斜面に沿って上昇してできる雲について、その成因を説明した他者の考えを検討して、誤っているところを改善する	他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明することができる		○		○			○			○		13.6	13.5	14.5	7.2	6.3	6.7		
2 (4)	上空を飛行中の飛行機内での菓子袋の膨らみを検証する実験について、空気を抜く操作に対応する飛行機の状況を推論する	気圧の変化で菓子袋が膨らむことについてモデルを使った実験を計画することができる		○	○				○			○		60.6	58.9	62.2	0.2	0.4	0.5		
3 (1)	13時から16時の四つの気象観測の記録から、最も高い湿度を選ぶ	露点を測定する場面において、最も高い湿度の時刻を指摘することができる		○		○						○		34.8	33.6	36.5	0.6	0.5	0.6		
3 (2)	上空と地上の気温差による降水量の違いを調べる装置として適切なものを選ぶ	一定の時間に多くの雨が降る原因を探る実験を計画することができる		○		○			○			○		39.3	37.3	39.0	0.7	0.6	0.8		

設問別集計結果【理科】【中学校第3学年】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	枠組み		学習指導要領の分野等				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
			主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	第1分野		第2分野		自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)	枚方市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)
					物理的領域	化学的領域	生物学的領域	地学的領域													
4(1)	実験の結果から、凸レンズによる実像ができるときの、像の位置や大きさについて適切な説明を選ぶ	凸レンズによってできる像を調べる実験の結果を分析して解釈し、規則性を指摘することができる		○	○						○				47.1	44.1	43.7	0.4	0.5	0.6	
4(2)	ヒトの「目のレンズと網膜の距離はほぼ変わらない」という条件に合う方法を選ぶ	他者の考えた実験の方法を検討して改善し、適切な方法を説明することができる		○	○						○				52.3	50.6	50.3	0.7	0.8	1.1	
5(1)	抵抗に加わる電圧と流れる電流から、抵抗の大きさを計算して求める	オームの法則を使って、抵抗の値を求めることができる	○		○						○				59.8	58.6	59.6	15.2	16.1	15.6	
5(2)	電磁石を動かさず、スイッチを入れたり切ったりすると、検流計の針が振れる理由を、「磁界」という言葉を使って説明する	技術の仕組みを示す場面において、スイッチの入り切りによる磁界の変化を説明することができる		○	○					○		○			51.5	53.3	56.8	35.1	34.2	30.7	
6(1)	音の波形を比較し、音の高さが高くなった根拠として、正しいものを選ぶ	日常生活の場面において、音の高さが高くなったといえる音の波形の特徴を指摘することができる		○	○					○					38.9	39.5	40.1	0.5	0.6	0.8	
6(2)	音の高さは、空気の部分の長さに関係しているという仮説が正しい場合に得られる結果を予想して選ぶ	音の高さは、「空気の部分の長さ」に関係していることを確かめる実験を計画することができる		○	○					○					31.0	29.2	29.9	0.7	0.7	1.0	
7(1)	消化酵素によって、デンプンが最終的に分解された物質の名称を選ぶ	デンプンが消化酵素によって分解されて、最終的にできる物質の名称を表すことができる	○			○					○	○			69.4	70.1	72.2	0.7	0.6	0.9	
7(2)	キウイフルーツがゼラチンや寒天を分解する働きを説明した記述として適切なものを選ぶ	実験の結果を分析して解釈し、キウイフルーツはゼラチンを分解することを指摘することができる		○		○					○				76.7	75.1	76.4	0.9	0.7	1.1	
7(3)	キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ方に違いが見られたという新たな疑問から、適切な課題を記述する	見いだした問題を基に、適切な課題を設定することができる		○		○						○			54.4	53.0	57.3	30.4	30.3	27.8	
8(1)	背骨のある動物の名称を答える	背骨のある動物を、セキツイ動物と表すことができる	○			○					○	○			55.0	53.2	63.9	12.2	12.7	10.4	
8(2)	えらぶたの開閉回数の平均値を求める理由として適切なものを選ぶ	平均値を求める場面において、平均値を求める理由を説明することができる		○		○						○			56.7	53.7	55.7	1.0	0.9	1.4	
8(3)	課題に対して適切な(課題に正対した)考察になるよう修正する	他者の考察を検討して改善し、課題に対して適切な(課題に正対した)考察を記述することができる		○		○				○		○			46.6	44.0	47.4	27.2	27.6	25.5	